

社会人に対する授業時間等の特例

- (1) 授業科目は、原則として、特別の授業時間帯に履修するものとします。
- (2) 授業担当教員と受講する社会人学生の勤務状況や研究・教育の内容によっては、十分な配慮のもとで、授業時間をその他の時間帯（夏季・冬季休業期間等）に設定することがあります。
- (3) 勤務の都合がつく場合は、通常（昼間）の時間帯の履修を認めます。